

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったならば行を変えましょう。

(三年)

月 日 曜日

<p>初め僕が大川の澗に出会ったのは小学三年生の時でした。ぼくは栗生川で泳いでいました。少し日が沈みだした時にお父さんが、「さう言いました。」</p> <p>「せっかく栗生まで来たのだから大川の澗へ行こう。」</p> <p>僕たちは早ぬに川から出て大川の澗へ行く準備をしました。車を走らせ日が沈んだ時に到着しました。あたりは暗くなりました。虫の音と澗の音はしました。「ザンザン」とも聞こえてもバをおちつかせてくれるすばらしい音でした。近づいたら水しぶきがとびかかいてても気持ち良かったです。川はとてもし登んでました。ここでも泳げました。幸せれたのに、とも思いました。</p> <p>その翌年、いとこと一緒に大川の澗へ行きました。その時は雨がすごくかかっていたので、とても涼しく感じました。</p>																			
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

中学校

(不許複製)



- 5、読みやすいように、と、とをしっかりとつけましょう。と、とは、それぞれ一字にかなえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。「」は、それぞれ一字にかなえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」「へ」と「え」「お」と「を」をしっかりと使いわけましょう。
- 8、書き終わったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たりないことをおきなら、むだなことをけずりましょう。

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしつかり立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

「これが屋久島なんだね。」  
 「感動するね。」  
 「神秘的だね。」  
 「ねむいねむい屋久島の偉大さに関心していま  
 した。いとこは  
 「私、屋久島に関わらず仕事やうてみたい。」  
 「言いたい、屋久島に関わらず高品質な仕事を自  
 主の石川県でしたいです。僕は屋久島は様々  
 な人に影響を与えられた。そのすばらしさを  
 知りました。いとこは屋久島を出発する日に

中学校

いとこは  
 「ねむいねむい楽しかった。いつか絶対屋久  
 島に住むから。その時はよろしくね。」  
 「あははいはい。」  
 「言いたい屋久島から去りました。その時いつも  
 屋久島のガイドをしていよおさんかこう言  
 いました。」  
 「屋久島の自然を求めて世界中から来る人が  
 多いんだ。だから屋久島で自分をけの道が  
 広い人も多いんだね。だから僕は屋久島に

No. ....

20×20

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。



